

はじめに

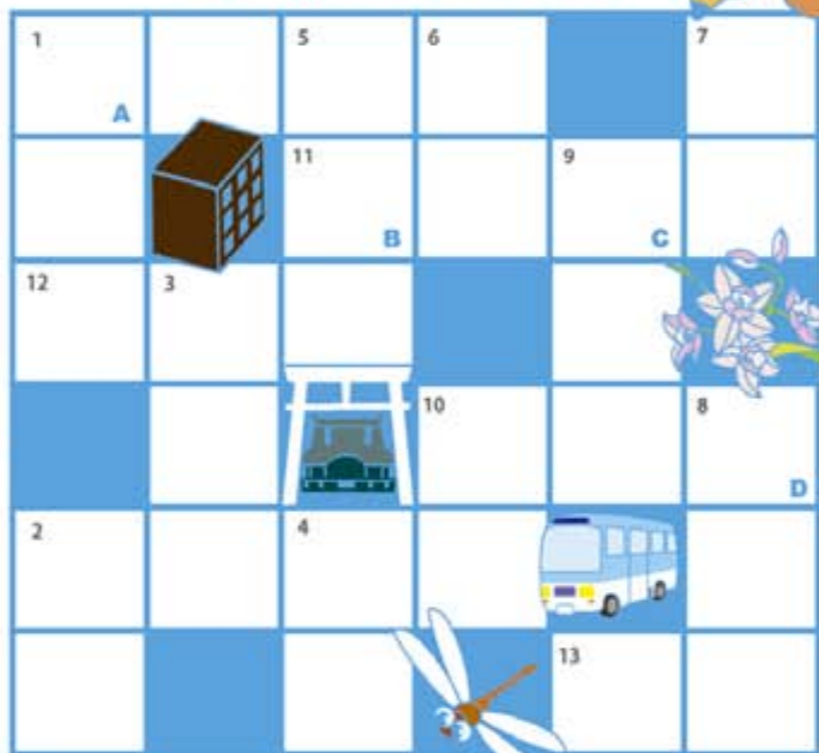
2011年の旧西尾市幡豆郡3町の合併から2年が経ちました。新西尾市は、山海の恵みだけでなく、歴史・文化など数多くの魅力があります。今一度、このまちの魅力に触れてみてはいかがでしょうか。

クロスワードパズルの解き方

- ①右ページのヒント「タテのカギ」「ヨコのカギ」を参考にクロスワードに答えを記入していき下さい。
- ②A～Dのマスにある文字を拾って解答欄を埋めてください。現れた言葉が答えになります。



もしも クロスワードが解けたなら
～新西尾市のプレミアムマスター～



キリトリ線

引き換え クーポン券

回答欄 みんなで

A	B	C	D
---	---	---	---

 明るい豊かなまちづくり

アンケートの
ご協力
お願い致します。

参加したいと思うのは、どのような企画・イベントですか？

子どもたちに向けて まちのために セミナー・研修など その他


今後、こんな企画があったら参加したいと思うアイデアがありましたらぜひご記入ください。

西尾JCの活動はホームページをご覧ください。http://www.nishiojc.jp/

解答いただき、まことにありがとうございます。こちらのチラシは、9月8日(日)に行われる、「JC DAY2013」にお持ちいただくと、**粗品をプレゼント**させていただきます。ご来場お待ちしております。

※詳しくは裏面をご覧ください。

タテのカギ

- 1 西尾市の特産品である抹茶を題材にしたオリジナルミュージカル「西尾茶浪漫伝説」。2005年の愛・地球博でも公演されました。その西尾茶浪漫伝説のメインテーマはなに？ ヒント:○○○川賛歌
- 2 愛知県政100周年を記念して「こどもと自然との対話、こどもとこどもの対話、こどもと親との対話」をテーマに1974年10月29日に開園した児童遊園施設。 ヒント:愛知こどもの○○
- 3 西尾市の佐久島にあるアートで、お昼寝ができるアートは？ ヒント:○○○ネハウス
- 4 ニューゼalandにある都市。ポ○○ア市。西尾市の姉妹都市でもあります。
- 5  ←これをフランス語で言うと?○○○。
- 6 西尾市の島の一つ。○○島。アートでも有名です。
- 7 西尾市が生産量日本一の「コショウラン」に代表されるヨウ○○。
- 8 西尾市出身中日ドラゴンズの抑えのエース。○○○仁紀選手。
- 9 西尾市鳥羽町にある鳥羽神明社に約1200年前から伝わる「鳥羽の火○○○」は、国の重要無形民俗文化財に指定されています。毎年旧暦1月7日(現在は2月第2日曜日)に行われます。
- 10 見かけると秋の訪れを感じます。○○ボ。

ヨコのカギ

- 1 第17代榊原○○○○市長率いる西尾市は、今年平成25年に市制60周年を迎えます。市では、節目の年を市民と協働で盛り上げ、未来につながる明るく元気なまちづくりを実践するために様々な記念事業を展開しています。
- 2 西尾市の、安城市や碧南市にならって2006年12月より運行を開始したバスの名前は？○○○○バス
- 10 西尾市の夏祭りの一つ7月に行われる祇園祭では、神輿(みこし)が御廻八幡宮へ向かう際にくぐる難所があります。その難所は、どこでしょうか？ ヒント:伊文神社の○○○
- 11 鎌倉時代に足利義氏によって築かれたと伝えられる西条城は、この地域の拠点として発展を続け西尾城と改称された江戸時代に○○○○ゴク城下町がつけられました。
- 12 江戸時代、大給松平家の居城になると城下町として商業がさらに賑わいをみせるようになり、その栄華は大名行列など、今も大切に残されています。○○○まつり
- 13 合併後の西尾市には、日本一の特産品が多くなりました。その中でもえびを使ったお菓子は、生産量日本一を誇っています。エ○○ンペイ

西尾JCって
どんな団体？

その答えへは裏面へGO!



創始の志を胸に ~夢溢れる未来へ~

西尾青年会議所(JC)は、1957年の創立以来、「明るい豊かな社会の実現」という変わらない理念を掲げ、地域に根差したさまざまな活動・運動を行ってまいりました。長い歳月の間、活動を続けられているのは、地域の方々の暖かいご支援・ご協力があつたからこそです。本誌では、その一部をご紹介します。

やればできる 親子で歩こう!アドベンチャーウォーク 2009年

親子の絆を確かめ合う機会って改めて考えると余りありませんね。ただでさえ大人も子どもも忙しい現代社会、家族のふれあいの時間も少なくなっているように感じます。親の想いを子どもに届け、子どもの信頼を得るには、何よりも一緒に過ごし、同じ目標に向かって歩むことが大切なのではないでしょうか。

そこで西尾JCが考えたのは、30kmの距離を親子で歩くアドベンチャーウォークでした。ただ歩くだけとはいえ、30kmという距離は親にとっても子どもにとっても大変な距離。会話を重ねながら、同じ目標に向かって歩く事で、普段は気付かない親の頼もしさや子どもの個性を感じる事が出来ました。それぞれの親子に何ものにも代え難い絆が育まれた一日でした。



過去の事業紹介

地域・ローカルマニフェスト型公開討論会 2005年・2013年

選挙は義務であると同時に、権利でもあります。誰かに頼まれたから投票するのではなく、自分の目で確かめ、自分の意思で投票先を決める必要があります。そしてそれは、自分達の住む町の未来を託す一票でもあります。ローカルマニフェスト(事後検証可能な具体的政策等を記した公約)型選挙の普及に伴い、青年会議所では、これらを比較し候補者が一堂に会して討論するローカルマニフェスト型公開討論会を通して明るい豊かなまちづくりを推進して参りました。



桜の植樹 2006年

地域の方々への感謝の意を込めて、西尾JCでは1996年には八ツ面公園、正法寺古墳公園、一色恵水路群、寺部城址公園に、2006年には愛知こどもの国に桜の植樹を行って参りました。地域の方々と一緒に植樹する事で、より一層の交流を図る事が出来ました。



佐久島冒険王 2010年

昔と比べて今の子ども達は元気が無い。我々大人はつい、子ども達へそんなレッテルを貼ってしまいがちです。しかし、物と引き換えに多くの制約を与えて子ども達の自由な時間や発想を奪ってしまっているのは大人達なのではないだろうか、子ども達の本質は今も昔も変わっていないはずなのに。そう考えて開催されたのがこの佐久島冒険王でした。佐久島にはまるでタイムスリップしたかのような豊かな自然とのんびりとした町並みが残っています。この佐久島を舞台に、子ども達には1枚の地図と自由を与えて遊び回ってもらいました。大人たちはそっと見守るだけ。結果、子ども達は最高の笑顔を私達に見せてくれました。ただ与えるばかりが青少年育成では無いと感じた一日でした。



JCスクール 2005年~2010年・2013年

明るい豊かなまちづくりの為に、西尾JCでは地域の元気で活力ある青年を対象にJCスクールを開催して参りました。JCスクールは、ビジネススキル修得やマナーの向上を目指すと共に、人間性を豊かにする事を目的としています。

講座を進めることに受講生たちの笑顔が増え、全講座終了後にも何度も会える仲間作りが出来るのも、大きな特徴です。この取り組みは1979年を皮切りに、中断期間を挿みつつも現在まで続けられています。



JC DAY 2012 ~JCDAYでつながる「絆」~ 2012年

西尾市民と我々青年会議所の「絆」深めるべく、1人でも多くの市民の皆さんに楽しんでもらい、同時にJC運動を発信するこの事業には、4,000名もの皆さんにご来場頂きました。継続事業として今年も来年も形を変えて続いていきますので、「絆」の文字を見掛けたら是非ご参加ください。



理事長あいさつ 第57代理事長 野村幸男

謹啓 平素は一般社団法人西尾青年会議所へ格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。本年、社団法人西尾樟豆青年会議所は一般社団法人西尾青年会議所へ法人格の移行と共に名称を変更致しました。1957年に31名の熱き志を持ってこのまちに青年会議所を設立した先輩諸兄の創始の志と、新たな一般社団法人西尾青年会議所を作って行く我々の創始の志より「創始の志を胸に ~夢溢れる未来へ~」と2013年度のスローガンに掲げさせていただきました。そして、「ひとづくり」「まちづくり」「くにづくり」を通じ様々な活動を展開させていただいてまいりました。その活動内容をこの広報にまとめ、掲載をさせていただきましたので御覧いただければ幸いです。また、青年会議所として今後更なる明るい豊かな社会の創造をして参る所存で御座いますので、どうぞ地域の皆様のご指導ご鞭撻並びにご支援ご協力を青年会議所に賜りますことを心よりお願い申し上げます。

謹白

JC会員募集

- 対象者 西尾市に居住又は勤務している20~39歳の青年。性別・職業は問いません。
- 交付 (一社)西尾青年会議所 TEL.0563-57-5511
- 申込書 入会申込書・写真1枚
- 入会時期 翌年1月1日より
- 入会金 40,000円
- 年会費 132,000円

西尾JC 検索

JCI Junior Chamber International Nishio
一般社団法人 西尾青年会議所
〒445-0854 西尾市永楽町3丁目45番地
西尾信用金庫中央支店内
TEL 0563-57-5511 FAX 0563-57-0020
http://www.nishiojc.jp/

JC DAY 2013

開催のお知らせ

9月8日(日)

11:00~17:00

西尾勤労会館

西尾市平坂町山崎 9-1



つなげよう!! ~絆~

西尾市民いつ集まるの?今でしょ!!

当日は、市民参加の食い大会、思いやりをテーマにした演劇、ボーイスカウトによるボーイブース、地元の飲食店産物など、「郷土愛」と「人と人との結びつき」を感じていただけるような催し物をご用意いたします。みんなで西尾を盛り上げましょう!

(詳細は、西尾JCウェブサイトをご覧ください。)





第40船 青年の船「どうかい号」
西尾からは7名の方
を乗船いただきました。



全国大会奈良大会、
世界遺産東大寺にて行われました。



横浜サマーコンファレンス2013、
パシフィコ横浜にて行われました。



事業で防災について
学べるコーナーをつくりました。



JC DAY 2013 つなげよう!!
地元の名産品を美味しく
食べる大食い大会。



なんでも鑑定団in西尾
西尾市とともに主催、1000名を超える多くの方にご来場いただきました。



毎月の例会や事業は、数多くの会議（委員会、理事会など）によって
より地域のためになるように考えられています。



2013年度
活動報告!



「やる気スプレッチ」と題し、
中村文昭氏にご講演いただきました。



JCスクール事業でチームごと
にカレーをつくりました。



名称変更記念式典
社団法人西尾幡豆青年会議所から一般社団法人西尾青年会議所へ
法人格移行と名称変更いたしました。

西尾 2013年度 活動報告

おかげさまで本年も数多くの挑戦と学びの機会をいただきました。
本年度の毎月の例会と公開事業を感謝の意を込めてご報告させていただきます。

JCって何?
What's JC?

青年会議所 (Junior Chamber) とは、20歳から40歳までの志高き青年によって構成される団体です。(性別、国籍、不問)西尾JCは来年58年目を迎え、現在149名のメンバーが所属し、地域の為に活動しています。

詳しくは西尾JCのホームページをぜひご覧ください。

5月度例会



JCスクール2013 日々精進
～今日を変えれば未来が変わる～
(JCスクール委員会)

若者の人材育成を目的とする「JCスクール(全4講座)テーマを「日々精進」～今日を変えれば未来が変わる～と題し、100名の受講生に、研修・講演・実習を通して学んで頂きました。受講生が各講座で得た学びを活かし、職場や地域で活躍されることを願うと共に受講生募集や運営に関して協力頂いた全ての方に感謝申し上げます。

9月度例会



JC DAY 2013
～つなげよう!!絆～
(西尾市民との絆創造委員会)

今回は西尾市の魅力と人と人とのつながりの大切さを知っていただきたいと思い開催させていただきました。当日は雨天にもかかわらず約1500人の方々のご来場誠にありがとうございました。大食い大会で盛り上がり、演劇で感動し、各ブースで西尾の魅力を見つけ西尾市を好きになっていただけたら幸いです。

1月度例会



新年家族交礼会
(LOM活性化委員会)

1月度例会では、1年の指針となる理事長所信表明と新入会員のバッジ授与式をグリーンホテル三ヶ根にて行いました。
また、新年家族交礼会では尺八バンド生演奏や紙ヒコーキ作り、新入会員による舞台芸などが披露され、1年の始まりに相応しい1日となりました。

6月度例会



良好な人間関係は
チームワークを生む
(会員研修委員会)

6月は人間関係の重要性を学ぶために、外部講師を招いてアサーティブトレーニング(自分も相手も尊重したコミュニケーション)を行ないました。コミュニケーションは性格でなくスキルの問題であり、それを少し変えれば人間関係がさらに良好になるということが実感して頂き、笑顔・笑い声にあふれた研修になりました。

10月度例会



地域の力の創り方
～JCだからできること～
(地域の力創造委員会)

地域の力を創造するには発展的な地域づくりを担い得る持続的な仕組みが必要だと考え、行政・各種団体の皆様と「地域協働事業実行委員会」を立ち上げて協議を重ねた結果、「愛知子どもの国大学 開校式&第0回だいがく祭」を実施致しました。例会では実行委員の皆様をお招きし、メンバーにこの取組みの持つ意義を伝えました。

2月度例会



共通認識はグループを
チームに変える
(会員研修委員会)

2月は共通認識の重要性を学ぶ研修を行ないました。何のために(ゴール・理念)そしてどうやって(プロセス・効果的な会議運営法)を理解していただきました。外部講師でなく委員会メンバーによる手作りの例会だったため、設営側の学びもあり、このような研修をする機会を与えてもらったこと感謝しております。

7月度例会



高めよう地域力
～みんなでつくる安全・安心なまちにお～
(社会問題委員会)

午前の部では、和田隆昌氏を講師としてお招きし、防災・減災をテーマに講演して頂きました。その後のパネルディスカッションでは、地域防災に関わる方をお招きし、西尾市の安全・安心について意見を交わして頂きました。午後の部では、個人の安全・安心の一助として頂けるよう、体験型の防災ブースを設営させて頂きました。

11月度例会



アカデミーの挑戦
～感謝と新たな道への決意～
(アカデミー委員会)

18名の新入会員で構成された2013年度アカデミー委員会は「我以外みな我が師なり」をテーマに、各種活動へ積極的に参加することにより、JCの基礎となる三信条「修練・奉仕・友情」の体得と、メンバーとしての礼節を身に付ける事を目指して参りました。11月度例会では、その1年間の学びを成果発表として映像やサンドアート等を用いて表現いたしました。

3月度例会



青年会議所で学んだ
人間力をビジネス
で活かせ!
(ビジネススクール委員会)

ビジネスの場面においても人間力(知力、気力、実践力、体力、コミュニケーション力)を発揮する事で、より精度の高い判断ができ、様々な場面で物事を効率良く進められるようになり、存在価値を高めることができると考えます。メンバー一人ひとりが人間力を高め、ビジネスにおいて主体的に行動できる人材となるよう活動して参りました。

8月度例会



楽しむんだ!
～楽しむ力を向上させよう～
(LOM活性化委員会)

講師に杉本明雄氏をお招きし、楽しむ力を向上させるための研修を行っていただきました。第一部「チームで共創～良場所づくり～」では、チームに分かれ、与えられたテーマでCMを作成しました。ここでは、チームで共通の目的を作ることにし、そこへ向けて全員で励み、結果として良い関係が生まれることを学びました。第二部では「笑うエクササイズ」～笑いヨガを体験しました。「笑う」という行動により「楽しい」という感情を作り出すことを学びました。

12月度例会



継続～明るい未来のために～
(総務委員会)

1月から11月まで例会を担当してきたすべての委員会が1年間の活動を振り返ります。今年の活動をメンバー全員で振り返ることで、その学びと問題点を共有し、より地域に貢献していただける強い団体になるよう、2013年度最後の12月度例会を開催いたします。

4月度例会



道徳心を育もう
～そだったのか!学べる道徳～
(教育問題委員会)

道徳とはなんですか。教育問題委員会が設営する担当例会の準備はそこからスタートしました。例会では、子どもたちの道徳心を育むための活動をしておられる方たちにご協力いただき、道徳心という心の方面、道徳というシステムの方面、そして地域の現状を知り私たち大人としての役割を学びました。

8月度事業



TOKUプロジェクト
～HEART TO HEART～
(教育問題委員会)

事業では子どもたちとメンバーが、姿勢の良いそして気持ち良いあいさつとお辞儀を、スポーツを通してお互いにコミュニケーションをとりながら学びました。昼食では食の大切さについて栄養教育ファームより講演とチーズ作り体験を行い、最後にメンバーと子どもたちで「感謝と思いやり」について語り合いました。また見学されている保護者様にもプログラムも参加みつつ大人としての役割と重要性を感じてもらいました。

今年も一年
誠にありがとうございました。

2014年度も
よろしく
お願いいたします。



2013年度理事長 野村幸男

理事長あいさつ

第57代理事長 野村幸男



この度は、我々の配布致しました広報チラシをご清覧頂き有難うございます。この広報チラシは、我々の活動について皆様にご報告させて頂くと共に、より深く青年会議所の存在について知って頂きたく発行しております。

我々の活動は、会員各個人のスキルアップを目指すだけではなく、社会貢献のみを目的としている訳でもありません。自己研鑽を重ね個人の成長や自社の成長を目指す「修練」、社会貢献や青少年育成を目指す「奉仕」、そして志を同じくし、時に活動の枠を超えて助け合える仲間との関係を築く「友情」。この3つの柱を軸として、大目標である「明るい豊かな社会の創造」を目指して活動しているのが、我々青年会議所です。我々は常に門を開いております。何か感じる所があればまずはご連絡下さい。

結びとなりますが、西尾市を愛する皆様のご健勝とこのまちの発展をお祈り申し上げますと共に、今後ともご支援ご厚情を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

2014年度理事長あいさつ

第58代理事長 佐々木真哉



平素は一般社団法人西尾青年会議所の活動に深いご理解と多大なるご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。

青年会議所は「明るい豊かな社会の創造」を目的に存在しています。社会とは人間の共同生活の総称であり、そこにいる人間が創りだしています。身近に言えば、家庭や会社や町内会等も1つの社会といえます。その社会に何らかの問題があり、今の社会からの変革を望むのであれば、まずそこにいる人間の意識や言動を変革する必要があります。

そこで、私どもは20歳から40歳の青年として、親として、西尾市民として、日本人として、地球人としてどうあるべきかをしっかり考え、青年会議所活動を通してまず自身の意識や言動を変革していきます。そして、私たちの意識や言動をもって地域や市民の皆様様に運動を波及していきけるように、2014年度も青年らしく、明るく元気に精一杯活動して参ります。

私たちと一緒に活動しませんか?

- 対象者 西尾市に居住又は勤務している20～39歳の青年、性別・職業は問いません。
- 受付 (一社)西尾青年会議所 TEL.0563-57-5511
- 申込書類 入会申込書・写真1枚
- 入会時期 翌年1月1日より
- 入会金 40,000円
- 年会費 132,000円

JCI Junior Chamber International Nishio
一般社団法人 西尾青年会議所

〒445-0854 西尾市永楽町3丁目45番地 西尾信用金庫中央支店内
TEL...0563-57-5511
FAX...0563-57-0020 <http://www.nishiojc.jp/>

西尾JC 検索